

特集

03

こんな時だからこそ
会議所を活用してみよう

経営者が自社の5年後10年後を
イメージできる経営サポート

01

MAEBASHI 旬人

かしくら けんいち
柏倉 健一

群馬県立県民健康科学大学 学長

10

会議所活用 DO!

「プロシオン」の普及拡大で
サステイナブルな社会の実現に寄与する!

株式会社クラタアンドカンパニー

12

知りたい!まえばし NOW!

働く人々の強い味方!
ランチで人気のまちなか飲食店

14

専門家の引き出し

[連載企画]

手島仁の前橋学講座 ~歴史×ビジネス×まちづくり~

第17回 県都前橋の始まり 1

18

INFORMATION

22

会員ひろば/新会員のご紹介

24

キタカンだより/編集後記



印刷過程で有害な廃液が出ない
水なし印刷方式で印刷しています。



表紙写真

堅町通りは中心市街地Qのまち(9つの商店街)の1つで、江戸時代には、各種問屋が建ち並び、その名残で現在も履物屋、茶屋、陶器店などの老舗や金融機関が残る。明治時代には道路整備が進み、伊香保温泉までつながる路面電車が整備されたほか、製糸業が栄え、前橋界限は一挙に近代化した。昭和時代には、県下初の百貨店として前三(前橋三越)百貨店(現在:前橋テルサ)が出店するなど、今も残る老舗とレンガ敷きの石畳にはかつての間屋街の雰囲気漂う。近隣には堅町の鎮守神でもあった堅町神明宮や教会、詩人萩原朔太郎の生家跡もあり、国道の喧騒の中で今は存在しない堅町を通して古き良き前橋を感じられる。

(撮影場所:堅町通り)

前橋商工会議所会報

繭から糸を紡いでつくりだされる生糸。たくさんの人たちが関わり、知恵と技術で撚られて、人にやさしく、美しく、そして強い絹となる。明治・大正・昭和と世界に良質な生糸ブランド名“マイバシ”の生産で栄華を誇った生糸の市「前橋」前橋商工会議所は、会員のニーズや意見をくみとり、少しずつ太い絆に変え、紡いでいくことで地域経済の発展と暮らしやすい県都・前橋づくりに努めていきます。

題字 曾我孝之 前橋商工会議所会頭

系都

前橋商工会議所WEB

前橋商工会議所 検索 <http://www.maebashi-cci.or.jp/>

セミナー・イベント・催事情報
などお届けしています



登録は、こちらから



http://www.maebashi-cci.or.jp/mailmagazine_entry.html

地域に役立つ情報を、毎月
1日・11日・21日の3回配信



Facebook公式ページ

<https://www.facebook.com/maebashicci/>

Facebookはじめました

